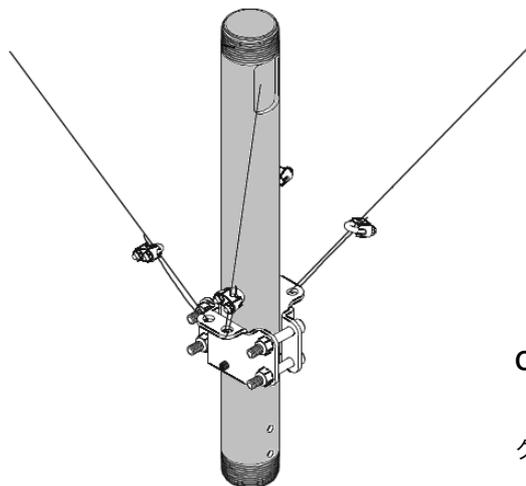


# 取扱説明書



## ポール用プロジェクターstabライザーキット

### 型番 CMA340



CMA340

(本体：白部分とワイヤー類。  
グレー色部分のポールは別売りです)

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。  
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。

#### 必ずお守りください。

設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。

#### 販売店様、工事店様へ

- お客様の安全のため、取付重量の強度には機器本体含むマウントブラケットやアクセサリ類の合計重量の少なくとも5倍に耐えるよう十分注意のうえ、施工を行ってください。
- 作業は必ず2名以上で行ってください。
- 取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください。

#### 安全上のご注意

##### 警告と注意

- 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり重大な事故を負う可能性が想定される内容を示しています
- 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容あるいは物的損害の発生の可能性がある内容を示しています

## 設置の前に

### ■設置場所について



- 機器を取り付ける壁面は、総合重量に長期間十分に耐え、地震や予想される振動、外力にも十分耐えうる施工を行なってください。
- 設置の前に、プロジェクターと本製品を含めた取り付けユニットの総重量を確認のうえ、取り付け箇所の強度を確認してください。強度不足の場合は十分な補強を行なってください。
- 荷重は必ず柱や梁などの堅牢な構造材で受けるように取り付けてください。
- 強度が不十分な取り付け面への直接取付けは行なわないでください。幅木や受け木、天井吊り金具には取り付けしないでください。
- コンクリートの天井に取り付ける場合は、総重量に十分耐えるコンクリートアンカー類を使用してください。

**誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行なった場合、機器が落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。**

### ■設置方法

- 1.各種の天井に対応したアンカー類やネジ等は、十分な強度を持ったものをご用意ください。
- 2.本取扱説明書の安全上の注意の設置場所についてよくお読みのうえ、ポールの取り付け部分への適切な設置場所を決めてください。
- 3.図に従ってアンカー固定を必要に応じて行ってください。
- 4.天井の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。

**安全上のご注意****ご使用前に必ずお読みください****⚠ 警告と注意！**

**警告：**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意：**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

**⚠ 警告**

作業は必ず2人以上で行ってください。不十分な人員での作業はけがや破損の原因となります。

**⚠ 警告**

部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。

**⚠ 警告**

取付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり、非常に危険です。

**⚠ 警告**

ボルトやネジ類は指定の位置に指定の本数を確実に取り付けてください。また壁に取り付ける固定金具類は、付属しておりません。壁の材質や構造に適合した固定金具を別途お求めの上、施工してください。

**⚠ 警告**

開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。落下や破損、けがの原因となります。

**⚠ 警告**

作業中金具の突起部分（ピンチポイント）に注意してください、指をはさまないようにご注意ください。

**⚠ 警告**

ディスプレイの取付作業が行うとき以外、ロック機構で確実にディスプレイを固定しているようにご確認ください。また、ケーブルの取付作業を行うときは、じゅぶんにご注意ください。

**⚠ 注意**

運送による破損の可能性があるため、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください

# 組立手順

## ■本体の組立に最低限準備いただく工具

- 1) 1/8" Lレンチ (セットビス固定用 : 同梱しています)
- 2) 1/4" Lレンチ (本体クランプ部組立用 : 同梱しています)
- 3) スパナ 対辺1/2" (便宜的に対辺13mmもご使用いただけます。 またはモンキースパナ)
- 4) ワイヤークッター (長さ調整のため切断する場合)

## ■スタビライザーキットの部品と封入物



ワイヤー長 約3m (10フィート)

## ■部品構成

- |                                   |      |
|-----------------------------------|------|
| 1) サポートブラケット (ワイヤー組立済み)           | 2セット |
| 2) ターンバックル                        | 4個   |
| 3) ワイヤークリップ                       | 4個   |
| 4) セットビス 1/4"-20                  | 4個   |
| 5) キャップスクリュー (六角頭ナット) 5/16"-18 20 | 4本   |
| 6) ナイロンロックナット 5/16"-18            | 4個   |
| 7) 1/4" Lレンチ                      | 1本   |
| 8) 1/8" Lレンチ                      | 1本   |

※ワイヤーとブラケットは図のようにあらかじめ組みたてられた状態になっています。

■スタビライザーキットの取り付け方法

**!** 施工業者の責任において、本製品と取り付ける全ての製品の重量の5倍に耐えられるように構造物の補強をしてください。

本製品を取付けることができるポールの種類は、CMSシリーズポールの固定式と、可変式、およびCPAシリーズポールです。

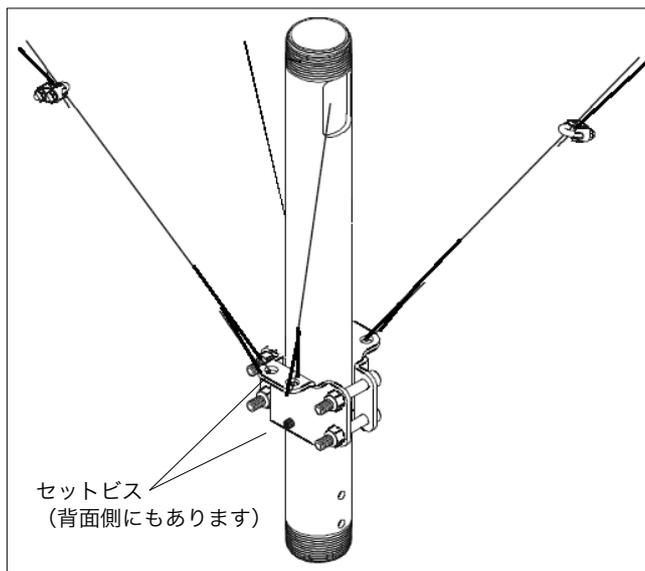
CMSシリーズの可変式ポールについては、径の細いほうと、径の太いほうのいずれにもお使いいただけます。



CMSポールに取付けたところ  
(固定長ポールおよび、可変長ポールの細いほう)



CMSポールに取付けたところ  
(可変長ポールの太いほう)



1) サポートブラケットのワイヤーがついているほうを天井に向くようにして、ふたつのブラケットがポールに対して向かい合わせになるようにしてください。

2) ポールにサポートブラケットを挟み込むようにして、⑤ 4本の六角頭ナットと⑥ ナイロンロックナットで固定します。

ワイヤーを天井部分に固定する際に、ブラケットが自由に動くようにする必要がありますため、ここではまだきつく締めずにおきます。

サポートブラケットはできるだけプロジェクターに近い、下のほうに取り付けるようにしてください。

3) 高さの位置が決まったら、ブラケットのネジをしっかりと締めこんでください。

続いて、④セットビスでブラケットで固定して、さらに滑り落ちないようにしてください。

4) 天井吊り下げの施工方法に関して、建物管理側やコンサルタントから指定された方法や手順が求められた場合は、それらにあった適切なアンカーなどの吊り固定具を別途用意して、最適な方法で施工するようにしてください。

